



かしのきシート

Q1 かしのきシートの対象者を詳しく教えてください。

- 1、発達面で支援が必要なお子様
 - エールを利用している方
 - 利用をしていない方でも作成できます。
- 2、小・中学校で「個別の教育支援計画」を作成している、以下の学級等に在籍する児童生徒
 - 特別支援教室
 - 通級指導学級
 - 特別支援学級（固定学級）
 - 特別支援学校
- 3、その他、保護者が希望する方
 - 就学支援シート作成希望者、リソースルーム利用者 など

Q2 かしのきシートの内容を見ることが出来る機関はどこですか？

保護者が希望する、お子様がその時点で在籍している機関です。
今まで作成したシートは、在籍機関ではすべて見ることが出来ます。
お子様の卒園・卒業・転園とともに、以前の機関は見ることはできなくなります。

Q3 かしのきシートの情報はどのように管理されるのですか？

かしのきシートを安全に情報共有・保管をするために、日野市が新たに構築した電子システムにより管理します。情報は、インターネット回線を通じて、市内の保育園・幼稚園・小・中学校が、シートの作成や参照をします。

Q4 子どもは、民間保育園に在籍していますが、情報は引き継がれますか？

かしのきシートは、公立・民間に関わらず、市内の関係機関が連携してサポートするシステムです。
市外の保育園・幼稚園・小・中学校を利用する場合には、システム接続はしておりませんが、保護者の方に今まで作成したシートを就園・就学先へ持参していただくこととなります。

Q5 セキュリテ対策は大丈夫でしょうか？

システムは、あらゆる手立てにより安全性を確保しています。
不正アクセスやウイルス対策として高度なセキュリティ環境のもとで、24時間365日情報の監視を行っています。仮に、不正な処理が確認されたとしても情報通信はすべて暗号化されているため、漏えいなどの心配は一切ありません。システムに接続するパソコン端末はすべて特定化（認証）し、いずれも高度なセキュリティ機能を導入しています。

エール（日野市発達・教育支援センター）では、お子様の成長の様子を記録した個別の支援計画（通称：かしのきシート）を作成し、お子様の育ちをサポートしていきます。

かしのきシートとは

0～18歳までのお子様の成長の記録や受けたサポート内容を、切れ目なくつなぐ日野市のシステムです。
お子様の入園や入学、進学にあたり、これまでの成長の記録やサポート内容を次の機関につなぐことにより、一貫した切れ目のない支援が実現します。
「かしのきシート」を通じて、保護者とともに、お子様にかかわるすべての機関が連携してお子様の育ちをサポートしていくことを目指しています。

どんなシートです

- お子様の幼児期の発達の様子から始まり、保育園や幼稚園、小・中学校での様子やサポートを受けた内容を1年ごとに1枚のシートにまとめていきます。
- 保育園や幼稚園、小・中学校の様子は、担任の先生がシートを作成し、保護者の方に確認しながら完成させます。
- エールで受けたさまざまなサポート内容は、担当する専門職の先生がシートを作成し、保護者の方に確認しながら完成させます。
- 1年ごとにシートを作成することにより、「こんなことができるようになった」など、お子様の成長の様子がわかります。

「かしのきシート」の名称の由来

「かしの木」は日野市の市木であり、常緑樹でゆっくり成長をし、大きな木になり、実もつけるので、かしの木のように成長してほしいという願いをこめて保護者の方が命名しました。

〈問い合わせ先〉

エール（日野市発達・教育支援センター）

日野市旭が丘 2-42-8

Tel 042-589-8877 Fax 042-514-8740

「かしのきシート」の詳細

■シートを作成する対象者

日野市在住の0～18歳までの発達面で支援を必要とするお子様

■シートのメリット

- 入園・入学・進学時に、エールが保管しているこれまでの記録を、入園、入学先に引き継ぐことにより、保護者が幾度も説明する負担感が緩和されます。
- これまでの記録が引き継がれることで、新しい所属先でのサポート体制をあらかじめ検討することができます。
- 同一様式で各所属機関がシートを作成することから、一貫した支援方針でお子様の育ちをサポートできます。
- シートは、30歳までエールが電子データで保管するため、将来、必要時にいつでも活用できます。

■作成に必要な手続き

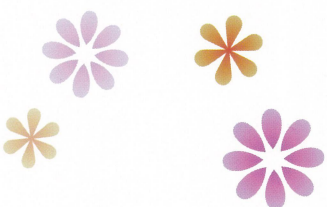
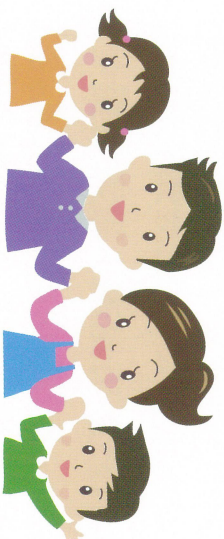
「かしのきシート」は、お子様の成長記録やサポート内容などの大切な情報です。シートの作成や中止にあたっては、すべて保護者の同意が必要になります。
はじめてシートを作成する際には、「かしのきシート」作成、管理及び個人情報に関する同意書に記入していただきます。

■作成を開始する時期

かしのきシートを開始する時期は、サポートを受け始める時期により異なります。

下記のようなサポートを受ける時期に、エールやお子様が所属する機関からご案内します。

- ①エールで個別指導やグループ指導の利用
(言語指導や身体活動指導など)
- ②保育園や幼稚園でサポートを利用
- ③小学校、中学校でサポートを利用
(特別支援教室、通級指導学級、特別支援学級の利用など)
- ④その他
保護者が希望する時に、いつでも開始することができます。



「かしのきシート」の作成の流れ

作成を開始する時期は、サポートを受ける時期により異なります。

お子様が所属している機関がすること

エールを利用

エール指導内容の作成

エールでは、さまざまなお子様へのサポート事業をおこなっていますが、お子様への指導内容などを専門職が1年ごとに作成していきます。

作成したシートは、保護者が内容を確認した上で、システム上に保存します。

保育園・幼稚園へ入園

保育園・幼稚園の支援内容の作成
(2歳～5歳児シート)

保育園・幼稚園に在籍しているお子様は、園での支援内容を1年ごとに担任の先生が作成して、保護者が内容を確認した上で、システム上に保存します。

小・中学校へ入学・進学

小・中学校の支援内容の作成
(小1～6年生、中1～3年生の個別的教育支援計画)

小・中学校では、個別的教育支援計画を作成しますが、日野市ではかしのきシートが個別的教育支援計画となります。
担任の先生が1年ごとに作成して、保護者が内容を確認した上で、システム上に保存します。

高校等へ進学

シートの引き継ぎ方法は、保護者と相談をして決めていきます。

保護者の方がすること

かしのきシート作成の同意

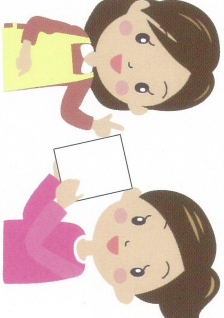
個人票の作成

住所や氏名などの情報やお子様の出生時の状況や発達状況などの成長記録を保護者が記入します。

エールを利用する際に、全員の方に記入してもらい、かしのきシート電子システム(以下、システムとして記載)でデータとして保存します。

保育園・幼稚園への
引き継ぎに同意

保育園・幼稚園の支援内容の確認



小・中学校への
引き継ぎに同意

小・中学校の支援内容の確認

